



H17.10.7 1163  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行 = 指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 平成17年度県漁協組合長会議・研修会開催される

本会では9月28、29日の両日、伊豆の国市長岡において自立漁協の構築に向けた経営と組織の再編に取り組むため、今後の課題について討議し漁協運営と協同組合運動リーダーとして研鑽し、本県水産業の振興と系統組織の健全な発展に資することを目的に、平成17年度漁協組合長会議・研修会を開催しました。

初日は研修会が行われ、本会西川会長及び県農業水産部竹内純一水産総室長の挨拶の後、全漁連信用・組織経営部長合田功氏による「JF事業・組織・経営改革に向けた新運動方針について」と題して講演が行われました。

次に、「県漁協基盤強化方針の実践状況中間報告」及び「信漁連経営改善計画の取り組み状況について」本会並びに、県信漁連より夫々報告が行われました。

引き続き、「漁協基盤強化の取り組み」をテーマとして東西地区に分かれて、分科会による協議が行われ、活発な意見が出されました。

翌29日には、西川会長が議長となり議事進行を行い、前日の分科会報告が行われた後、昨年の要望事項と平成17年度県水産予算に対する措置状況について夫々報告が行われました。続いて本年度各地区運営委員会からの提出問題を協議した結果、次の事項について要望していくこととなりました。

- 釣堀、並びに養殖施設に対する海面占用料の減免について
- 駿河湾におけるまき網漁業の水中集魚灯使用規制強化について
- 地産地消・スローフード運動の展開による県水産品の消費拡大について
- 港湾区域における漁港関連施設に対する占用料の見直しについて
- 県漁連・県信漁連両連役員定数の地区割配分見直しについて
- 漁業従事者能力向上事業に係る海技講習への体制支援について
- 燃油高騰対策について

これら7項目の要望事項については、県漁協組合長会議実行委員会の協議を得て、県関係機関に対し陳情していくこととなりました。

### 2. 2005年度漁協運動功労者41人が決定

JF全漁連では9月22日開催の理事会で、2005年度(第20回)の漁協運動功労者を決定するとともに、故・鈴木善幸氏(元内閣総理大臣、元JF全漁連顧問)を漁協運動特別功労者に決定しました。

今年度の受章者は、JF漁連(県JF)・JF信漁連会長等が推薦した39人とJF全漁連会長推薦の2人の計41人です。

本県からは、先に本会並びに県信漁連より推薦した原田正敏氏(前内浦漁協組合長)が、多年に亘る沿岸漁業の資源管理や養殖漁場の環境改善等の積極的な活動により、漁協の事業・組織の強化・発展に尽力する一方、漁協系統団体の要職にあって、経済・共済等

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

系統事業の推進に積極的に取り組み、本県漁業の振興と漁協系統組織の育成・強化に貢献した功績が認められ今回の受賞となりました。

なお、表彰式、祝賀会は11月18日(金)東京・虎ノ門パストラルで行われます。

ここに受賞を心よりお喜び申し上げるとともに、今後の一層のご活躍をご期待申し上げます。

### 3. トラフグ漁解禁 不漁の予測

遠州灘・駿河湾海域を中心とするトラフグ漁が10月2日より解禁となりました。初日は舞阪漁港に940<sup>kg</sup>水揚げされ、1<sup>kg</sup>当たり平均6,090円で取引されました。また、1匹当たりの平均重量は1.02<sup>kg</sup>、中には約3<sup>kg</sup>の大物も水揚げされました。

県水試では、平成17年度漁期の静岡県の延縄によるトラフグ漁況について、1歳魚主体で、漁獲量は16年度漁期(21.9<sup>t</sup>)をやや下回る10~20<sup>t</sup>と予測し、不漁と発表しました。

また東海3県(静岡、愛知、三重)の平成17年度漁期の漁獲量は、昨漁期の伊勢湾、三河湾などでの小型底引網による0歳魚、1歳魚などの漁獲動向や延縄による1歳魚以上の漁獲変動などをもとに35<sup>t</sup>と予測しました。

県ふぐ漁組合連合会では、去る8月12日ふぐ漁業操業に係る調整会議を開催し、平成17年度ふぐ漁業操業申し合わせについて次のとおり決定しました。

操業期間：10月1日(清水、静岡漁協所属ふぐ漁業者は11月1日)~2月末

指定休漁日：土曜日、祝日の前日、消費地市場の休日の前日(10月18日・25日、11月8日・22日、12月13日の各火曜日、1月、2月は指定せず)及び12月29日から1月5日

臨時休漁日：遠州灘海域のみ(遠州漁協及び浜名漁協所属船が夫々の海域で臨時休漁する時)

資源対策休漁日：10月は指定及び臨時休漁日を含め10日以上休漁

小型魚の再放流：700<sup>g</sup>未満のフグは再放流する 漁具・漁法：底延縄、浮延縄、手じ

### 4. 口坂本の森クラブ活動 秋の活動開催のお知らせ

本会では、県の指導協力を得て平成11年から口坂本の森クラブに参画し、静岡市葵区口坂本において年3回(春、夏、秋)水産関係団体及び生協の組合員とともに漁民の森づくり活動を実施しています。

この秋の活動として、下草刈り、移植、樹木への名札付け、参加者との交流会等を計画していますので、漁業関係者の参加をお待ちしています。

開催日時：平成17年10月23日(日)10時~14時頃(小雨決行)(予備日：10月30日)

開催場所：静岡悠久の森(静岡市葵区口坂本)

集合場所：大日峠 9時45分集合(分乗して口坂本の森へ移動)

持ち物：弁当、飲料水、お椀、箸等 当日の食材費(豚汁)、名札代として、一人当たり300円の負担をお願いします。 問合せ：県漁連漁政課 TEL:054-254-6011

### 5. 諸会議・日程(10月11日(火)~10月24日(月))

- 既報分省略 -

10月20日(木) 県漁連 = 監事会・理事会 (県水産会館)

10月20(木)~21日(金) JF静岡女性連 = 幹部研修会・理事会 (浜松市館山寺)

10月23日(日) 県漁連 = 口坂本の森クラブ活動 (葵区口坂本)

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう